

標準施工要領書

ANZENノンワックス

ヤブ原産業株式会社

〒334-0054 埼玉県川口市安行北谷546

TEL 048 (297) 4111 (代)

1. 特長

- 塗布するだけで体育館のグリップ力を回復させます、グリップ力が低下したら再塗布が可能です。
- 水分、ワックス成分を含まないので安心して使用できます。
- シックスクール症候群の原因となる有害物質は含みません。
- 抗菌効果があります。

2. 必要な材料・道具類

- マイクロファイバーモップ
- 保護手袋、保護メガネ

3. 下地について

- ウレタン樹脂塗装の木質下地

※ワックスが塗布されている場合でも施工可能ですが、効果が弱まる可能性がございます。

3. 工程表

工程	材料名	調合	使用量 (ml/m ²)	施工器具	乾燥時間 (時間)
処理	清掃	—	—	ほうき類 モップ 掃除機	—
塗布	ANZENノンワックス	—	8.0~10.0	マイクロファイバーモップ	1~2時間 ※1 2~3時間 ※2

備考) 使用量は原液換算とする。

※1 夏季(気温23℃)の場合

※2 冬季(気温10℃)の場合

4. 施工方法

4-1 下地処理

- 砂、埃、ゴミなどをほうき、掃除機などで取り除きます。
- 塗装面が乾燥していることを確認します。濡れている場合は、ふき取り乾燥させます。

4-2 塗布

- ANZENノンワックスを原液で適量をジョーロなどで撒き、モップに吸わせて、塗布します。
- 液だまりの無いよう均一に塗布します。

注意

- 安全ノンワックスが乾燥するまで歩かないように注意します。
- ANZENノンワックスを塗装中は換気をよくするため窓や扉を開放します。

5. 施工上の注意

- 施工面のウレタン塗装の劣化、摩耗、傷、剥がれがある場合、効果がでない可能性があります。
- 化学モップを使用すると塗布量が大きく増えてしまいます。また、効果がでない可能性があります。
- 必ずマイクロファイバーモップを使用してください。
- ムラの無いように均一に塗り広げてください。
- 塗布ムラによってグリップ力に差があると、けがの原因になります。
- ワックスが塗布してある場合は、そのまま施工可能ですが、効果が弱まる可能性があります。
- 施工後の清掃は、きれいなモップで乾拭きを行ってください。汚れたモップや使用するとグリップ力が低下する恐れがあります。乾拭きで落ちない汚れは、水につけて固く絞った雑巾などでふき取りを行ってください。クリーナー等を使用する場合はノンワックスの効果がなくなってしまう可能性があるため、事前にテスト施工を行ってください。
- 安全ノンワックスによるメンテナンスのほか、定期的なウレタン塗装も必要となります。
- ウレタン塗装に関しては専門の業者へお問い合わせください。

6. 荷姿

材 料 名	入 目	標準施工面積 (㎡)
ANZENノンワックス	7.0L	700~875